

平成30年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

| ①豊かな心をはぐむ教育の推進 | | |
|--|---|---|
| <p>1 一人一人の児童生徒の尊重</p> <p>学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p> | <p>2 友達への思いやり</p> <p>子どもは、友達となかよくしていると思いますか。</p> | <p>3 道徳・心の教育の充実</p> <p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)</p> |
| <p>【学校から】○「一人一人の児童生徒の尊重」に関しては、昨年度より高い水準にあったが、「(4) そう思う」「(3) どちらかといえばそう思う」の割合が更に伸びている。特に、生徒の回答において昨年度より11ポイント増加した。 ○「友達への思いやり」については、昨年度より向上し、「3」「4」の割合が高い水準にあるが、生徒の1%、保護者の5%がそうではない。辛い思いをしている生徒がいないか「絆アンケート」の工夫や日常的な声かけを図りながら、教育相談体制の充実に努めたい。 ○「道徳・心の教育の充実」については、保護者の回答が昨年度9ポイント、今年度更に2ポイント向上した。道徳の授業参観や命に関する講話等の実践の改善を図っていく。</p> | | |
| ②確かな学力を育む教育の推進 | | |
| <p>4 意欲的な学習態度</p> <p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p> | <p>5 授業力向上</p> <p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p> | <p>6 ICT活用</p> <p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p> |
| <p>【学校から】○「意欲的な学習態度」については、生徒の回答において「3」「4」の割合が5ポイント向上したものの、教職員及び保護者の回答においては約5ポイント減少した。以前からの課題である家庭学習の定着への手立てが必要である。 ○「授業力向上」については教師、保護者の回答が横ばいの中、生徒の回答において「3」「4」の割合が15ポイント向上した。校内研修において「UDの視点に基づいた授業づくり」の効果がみられる。 ○「ICTの活用」においては、生徒、保護者の回答において6ポイント向上した。各教室への電子黒板の導入及び教師の授業改善に対する意識の向上が図られた。</p> | | |
| ③健やかな体を育む教育の推進 | | |
| <p>7 健康づくり</p> <p>子どもは、好き嫌いをなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p> | | |
| <p>【学校から】○「健康づくり」においては、昨年度の20ポイントに引き続き、生徒、保護者の回答において約5ポイントの向上が見られた。給食残量の飛躍的な減少が影響していると思われる。スマホ利用3箇条等の徹底、保健委員会の取組を継続していく。</p> | | |
| ①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実 | | ②特別支援教育の推進 |
| <p>8 児童生徒理解</p> <p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとして努めていると思いますか。</p> | <p>9 いじめや問題への対応</p> <p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p> | <p>10 学校の支援体制</p> <p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p> |
| <p>【学校から】○「生徒理解」においては、教職員、生徒、保護者ともに「3」「4」の割合が向上した。特に生徒においては9ポイントの向上を示したが、残り13%の生徒が「理解してくれていない」という意識を持っている。効果的な教育相談の在り方、教師が生徒と関わる時間の確保等の改善を図っていく。 ○「いじめや問題への対応」に関しては、生徒の回答において、昨年度7ポイント、今年度8ポイントの向上を示した。更に、「絆アンケート」とその後の対応、いじめ防止等対策委員会等の取組など家庭、地域への情報発信に心がけた。 ○「学校の支援体制」については、教職員の回答で「3」「4」が100%と向上した。取組の情報発信、啓発に取り組んでいく。</p> | | |
| ①子どもたちの身近な安全対策の充実 | | ②最適な学習環境の整備 |
| <p>11 安全と事故防止</p> <p>学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。</p> | <p>12 施設・設備の安全管理</p> <p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p> | |
| <p>【学校から】○生徒の回答において、「3」「4」の割合が11ポイント向上した。避難訓練において時間指定をしないなどの工夫を加えたことが影響していると思われる。しかし、自転車乗用中の交通事故が3件起こっていることから交通事故防止の対策が必須である。</p> | | <p>【学校から】○生徒の回答において、「3」「4」の割合が11ポイント向上した。定期的な安全点検及びその後の措置を確実に実行、教育環境の整備に努めたい。</p> |

| ③家庭・地域社会との連携強化 | | |
|--|---|---|
| 13 教育方針・目標の理解 学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。 | 14 家庭や地域との連携協力 学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。 | |
| <p>【学校から】○「教育方針・目標の理解」に関しては、学校だより、始業式、終業式等での生徒への校長講話の継続的な実施により、生徒の回答において「3」「4」の割合が10ポイント向上した。</p> <p>○「家庭・地域社会との連携強化」に関しては、保護者においては昨年度4ポイント向上したが、今年度は状況維持、教職員において減少傾向であった。2学期初めのPTA一斉清掃作業も雨天のため中止したことも連携、協力の機会をなくすことになったのは残念である。</p> | | |
| ④本校の教育 | | |
| 15 自立① 子どもたちは、仲間を大切に、意欲的に学校生活を送っていますか。 | 16 自立② 子どもたちは、学習、部活動、行事などで粘り強く努力することができていますか。 | 17 協働 子どもたちは、体育大会や合唱コンクール等で、仲間と助け合いながら頑張ることができましたか。 |
| <p>【学校から】○「自立①」に関しては、昨年度の伸びを維持し、高い水準にある。生徒の学校生活のレベルアップが顕著にみられる。</p> <p>○「自立②」に関しては、本校の教育目標より、今年度から設定した。教職員と保護者、生徒との認識に相違がみられる。教職員が求めている生徒像を生徒や保護者に伝えていく必要がある。</p> <p>○「協働」に関しては、生徒、保護者ともに「3」「4」の割合が5ポイント向上した。行事においても学校目標を意識した取り組みが見られるようになった。年々、行事等への取組に関して主体性、粘り強さ、協働性が培われてきているのは確かである。しかし、教職員との認識の差が生じている。具体的な到達目標を設定するなどの工夫を図りたい。</p> | | |

| 来年度の具体的な取り組みについて |
|---|
| <p>○本校の学校教育目標等について、保護者への広報と理解を求めていく。また、本校の教育活動等については、校長室通信・学級・学年便り、PTA新聞、諸団体会合などあらゆる機会を通して情報発信を行っていききたい。</p> <p>○授業の充実のために授業改善を進めていく。その実現のために「授業のユニバーサルデザイン化」に基づいた環境整備と授業改善を進展させる。今年度は、授業UDに関する講話を聞いたりしながら、知識と意識の向上をはかった。来年度はそれを授業実践に結び付けていきたい。その中で、生徒同士の学び合いを促進し（共有化）、なかまと助け合う・お互いを伸ばし合うという「クラスづくり」の視点も持って取り組んでいく。また、来年度は道徳の教科化となる年度であるが、秋の土曜授業参観において全授業で担任による道徳の授業を行う。本校が進めている授業改善の取り組みを保護者に見てもらいたいと考えている。</p> <p>○豊かな心を育むために、人権教育、道徳教育の充実を図る。月1回の絆アンケートの実施と学年会によるその分析や教育相談などを通して生徒からのサインを見逃すことなく問題の早期発見、早期対応・解決につなげる。その際、校内いじめ防止等対策委員会が適切に機能するようにする。また、校内特別支援委員会を中心に支援の必要な生徒に対する支援を充実させ、必要に応じて保護者との教育相談やS S W、S C及び関係機関と連携をさらに計っていく。</p> <p>○保護者・地域との連携をさらに進め、地域に根ざした教育を充実させる。そのためにも、青少協などと連携した中学生地域交流事業の活動をさらに充実させる。</p> <p>○学校保健委員会の活動を通じて、生徒自身が、自己管理能力を高め、自分の健康・生活を見直し、心身共に健康な生活を送れるようにする。</p> <p>○熊本県学力テスト、全国学力学習状況調査などをもとにして、より生徒の学力の状況や学習習慣を分析し、きめ細かな指導の工夫改善に努める。</p> <p>○体育の時間の充実、タイムトライアル大会、部活動の活性化、中体連陸上大会の指導などを通して、子どもたちの体力向上に向けて取り組む。</p> |

| 学校関係者評価 |
|--|
| <p>○各教室が授業にまじめに取り組んでいる様子が見られました。机の中や他のところも整理されて、ゴミ一つ落ちていないことも静かに学ぶ生徒さんがいました。</p> <p>○表に出ることは少ないかもしれませんがスマホなどの被害を受けた子どもに学校はしっかり対応していることも理解しました。今後も学校で2次被害を受けることがないようにきちっとした対応よろしくをお願いします。</p> <p>○校長先生校門前でのご指導お疲れ様です。いつもありがとうございます。感謝です。</p> <p>○文化祭には参加できず、残念でした。体育祭、授業参観など、今まで参加し、また、民生児童委員との情報交換会などを通じ、真剣に授業に向き合い、分からない生徒さんには他の生徒さんがフォローする場面など拝見し、集中して授業に取り組んでいる様子を感じました。</p> <p>○いじめなどなく、皆、仲良く楽しい学校生活を送れたらいいと思います。（なかなか難しいこととは思いますが）これからも見守っていききたいと思っています。</p> <p>○生徒の服装、ヘアスタイルなど学校の全体的な雰囲気は好感が持てます。体育大会は見学していませんが、文化発表会は力を合わせて楽しんでいました。</p> <p>○施設・設備については管理は十分なされていますが、老朽化が目立ちますので対策が必要ではないかと思ます。</p> |